

最近の防災製品事故情報（防災製品PLセンター速報）

防災製品PLセンターが収集した消防隊用車両・装備品に係る最新の事故情報（2018(平成30)年4月18日から2024(令和6)年2月6日までの受付分）をお知らせします。

ここでの情報は速報情報ですので、今後の追加情報、事故調査の進展等により内容を更新します。

また、製品事故でないことが判明した場合には、情報を削除することがあります。

受付日 受付番号	製品名	発生日	発生都道府県名	内容	備考
2024/02/06 505	メインストレッチャー	2023/6/20	愛知県	メインストレッチャーのブレーキペダルに使用されているローラー部の破損により、ブレーキロックが正常に作動しなかったもの。 原因は、ブレーキペダルのローラー部の溶接不良によるもの。	物的被害：無 人的被害：無
2023/12/27 504	空気呼吸器用高圧空気容器 (圧力指示計内臓タイプ)	2023/11/20	奈良県	空気呼吸器用高圧空気容器を充てんするため、そく止弁と消防署内の空気充てん設備の充てん工具を接続したところ、接続部で気密を保持できず、エア漏れが発生し充てん出来なかったもの。 原因は、そく止弁に設けたネジが1山足りない状態で加工されていたため、そく止弁と充てん工具をネジ接続したときに気密を保持するOリングが接触せず、エア漏れが発生したことによるものである。	物的被害：無 人的被害：無
2023/12/26 503	高規格救急車	2023/12/24	福島県	道路上の傾斜地で高規格救急車の助手席側スライドドアを開けたところ、何らかの原因でスライドドア上部のレールのストッパークッションが脱落していたため、スライドドア上部のレールローラーが外れ、走行不能となったもの。	物的被害：無 人的被害：無
2023/12/20 502	はしご付き消防自動車 (15m級)	2023/11/23	長野県	走行中、異臭に気づき、停車して確認したところ、フロント部から水蒸気様の白煙とラジエーターリザーバタンクからラジエーター液の噴出及びキャブ後方から大量の水蒸気様の白煙とラジエーター液の飛散があったもの。その後、走行不能となっている。	物的被害：無 人的被害：無
2023/5/22 501	水槽付消防ポンプ自動車	2023/4/24	京都府	①キャブチルト（キャビンアップ）を実施し、最大までキャブを上げて停止させたところ、右側のチルトシリンダの油圧が徐々に抜け、キャブ右側（運転席側）が自然降下するもの。 ②チルトダウンを行っている際、途中で停止させようとしても完全に停止せず、右側チルトシリンダの油圧が抜け、キャブが右側（運転席側）に傾くもの。	物的被害：無 人的被害：無
2022/6/24 500	はしご付き消防自動車	2022/6/23	京都府	リフター付きはしご車のリフター作動点検中、リフター上昇位置1mのところでリフターを下す操作をしたところ、逆に上昇を続け、梯体上部のリフターワイヤーのプーリーが外れてリフターが停止するとともに、プーリー部分が地上に落下したもの。	物的被害：無 人的被害：無
2021/10/15 499	化学消防自動車	2021/8/8	愛知県	出勤先からの帰署途上で右折時に切り返しを繰り返したところ急にハンドルが重くなった。 帰署後にエンジンルームを確認したところ、パワーステアリングの油圧ホースが破断していたもの。	物的被害：無 人的被害：無
2021/7/20 498	はしご付消防自動車	2021/7/14	滋賀県	令和3年7月14日、消防署の敷地内でエンジンを始動し、シフトレバーをドライブに入れたところ、ギアの表示灯が点滅し異常を示し、トランスミッションが作動せず走行不能状態となったもの。	物的被害：無 人的被害：無
2021/6/17 496	はしご付き消防自動車 (35m級)	2021/6/12	神奈川県	令和3年6月12日7時30分頃、車両点検時に左右前輪のシャシフレームに亀裂を発見し、アウトリガーをジャッキアップすると亀裂が更に開くことを確認したため、車両の運行を停止したもの。	物的被害：無 人的被害：無
2021/3/12 495	はしご付き消防自動車 (40m級)	2021/3/7	山形県	令和3年3月7日6時15分頃、消防署車庫で始業点検のためエンジンキーを回したところ、車両下部から出火し、水道ホースで水をかけて消火したもの。	物的被害：有 人的被害：無
2020/10/2 494	水槽付消防ポンプ自動車 (投光器)	2020/10/4	埼玉県	車両上部に設置された外部照明（ナトリウムランプ投光器）のコネクタ及び配線被覆が焼損したもので、コネクタ端子カシメ作業の不備及び配線被覆剥き作業の不備による「コネクタ端子間のトラッキング」若しくは「露出した配線芯線間のスパーク」により出火したもの。	物的被害：無 人的被害：無
2020/7/28 493	救助資機材 (送風機)	2018/1/26 2019/4/23 2020/2/16 2020/5/31	沖縄県	同時期に整備した3台の同じ型式の救助用資機材（送風機）を消防署敷地内で点検のためエンジン運転中に、プロペラや前面カバーが破損したもの。	物的被害：無 人的被害：無
2020/7/21 492	軽消防自動車	2020/5/18	大阪府	エンジンキーをキーシリンダーに差し込み回そうとしたが、回すことができなくなり、エンジン始動不可のため走行できなくなった。また、キー位置はロック状態のため、ハンドルロックが作動状態のままとなり、人力移動においても前後の移動しかできなく車両移動の対応に苦慮した。なお、キーシリンダーを有償で交換した。	物的被害：無 人的被害：無
2020/7/2 491	救助資機材 (倍力システム用器具)	2020/6/14	岩手県	令和2年6月14日10時30分頃、消防署内の訓練施設で低所救出訓練を実施中に、救助者が低所にいる要救助者をバスケット担架に収容し、ロープを引いたところ、当該器具が破損したもの。なお、当該器具は、スイベルとダブルプーリーがボルトで接続されており、ボルトが抜け、スイベルとプーリーが離脱していた。	物的被害：無 人的被害：無
2020/1/29 490	高規格救急車 エンジン油圧装置のガスケット不良	2019/11/19	東京都	令和元年11月19日8時30分頃、エンジン始動時に油圧が発生せず油圧警告灯が点灯し、警告灯が点灯状態で走行させた場合は警告ブザーが鳴動するもの。 原因が特定（令和元年11月から平成29年12月までに製造されたエンジン油圧装置オイルストレーナーのガスケットの劣化により、エンジン油の供給障害が発生）されたため、対象車両のうちガスケット交換の対策をしていないすべての車両のガスケットを交換。	物的被害：無 人的被害：無
2019/12/9 489	屈折はしご付き消防自動車 (平衡装置)	2019/9/21	北海道	走行中の振動によりバスケットが異常に跳ね上がり屈折塔の一部に接触し損傷していた。その後、納入事業者の細部点検で、バスケットの水平を保つための平衡装置・リンク部のボス部溶接部分の亀裂及び軸の折損が判明し、ぎ装メーカーにより補強による補修及び損傷部品の交換（無償）を行ったもの。 また、同じぎ装メーカーの同型3台のうち2台はオーバーホール時に同様の亀裂があり既に補修済み、残る1台に亀裂等異常はなかったが、同様に補強補修（無償）を行った。	物的被害：無 人的被害：無

受付日 受付番号	製品名	発生日	発生都道府県名	内容	備考
2019/11/7 488	水槽付消防ポンプ自動車 (ボールコックストッパー)	2019/1/28	大阪府	平成24年11月初度登録の水槽付消防ポンプ自動車において、平成31年1月から令和元年7月までの7か月間に計3回(3箇所)、朝の始業点検時に樹脂製ボールコックストッパーの破損が発見されたもの。メーカーによると、当該部品は交換部品であり、経年劣化による強度低下と想定以上の荷重による破損と推測している。車両納入業者と調整し、念のため全数(放口4箇所、中継口2箇所、吸水口2箇所の全8口)を交換した。	物的被害：無 人的被害：無
2019/11/1 487	高規格救急車	2019/10/20	青森県	令和元年10月20日(日)、救急出動途上、エンジン部から異常な振動を感じ、警告灯が点灯した。救急搬送に支障をきたすと判断し、別の救急車を要請し対応したが、結果的に不搬送となり直接的な影響はなかった。その後、ディーラー点検の結果、エンジンシリンダーブロックの亀裂が判明し、エンジン載せ替えの修理を行っている。	物的被害：無 人的被害：無
2019/6/19 486	高規格救急車	2019/6/1	福岡県	平成31年4月11日(木)、救急出場で走行中、エンジン回転が上がらず異常を感じ、その後のメーカー点検調査でシリンダー内に冷却水が混入していたと判明した。また、令和元年6月1日(土)、同時期購入の同メーカー・同型式の車両で、点検時にラジエーターの冷却水が減少していることに気づき、メーカーの点検調査でシリンダー内に冷却水の浸入が認められたもの。過去にも同型車両1台で同様の不具合が起きている。	物的被害：無 人的被害：無
2019/2/26 484	はしご付消防自動車	2019/2/19	滋賀県	平成31年2月19日(火)消防署において始業点検のためエンジンを始動したところ左側前後の油圧式サスペンションの著しい沈み込みにより車体が約5度～7度傾いたもの。当日、メーカーの整備士が点検した結果、同サスペンションのサスペンションセンサ又はマグネットバルブの不良が指摘されたもの。	物的被害：無 人的被害：無
2018/12/10 483	高規格救急車	2018/11/19	愛知県	平成30年11月19日(月)消防署において朝の作業点検を実施したところエンジンの始動不良及びアイドルリングが不安定となり、排気マフラーから白煙が発生した。後日、メーカーの担当者からは、エンジン内部へクーラント液が混入したことによるとの説明があった。今年度、同メーカー高規格救急車2台にも同様のエンジンブロックの不具合が発生している。	物的被害：無 人的被害：無
2018/12/4 482	はしご付消防自動車	2018/7/3	愛知県	平成30年7月3日(火)17時00分頃、消防本部の自家用給油取扱所で給油作業を終えた後、エンジンが始動しなかったもの。翌日、シャシメーカーで車体バッテリーと発電機(オルタネーター)の不良が原因と判明する。修理依頼するもオルタネーター部品の調達に時間を要したため、修理完了が9月22日となり、運用開始まで約3ヶ月間要したもの。	物的被害：無 人的被害：無
2018/11/15 481	消防ポンプ自動車	2018/3/11	福井県	2018年3月11日(日)15時頃、当該消防ポンプ自動車と小型動力ポンプとの中継送水訓練を実施中、突然、エンジンが停止した。その後の調査からPTOギヤ固定ボルトの緩みによるエンジン始動不良であった。PTOギヤ固定ボルトの緩みの原因及び約5年周期で計3回PTOギヤ関連が故障したこととの因果関係について再度調査を要請した。	物的被害：無 人的被害：無
2018/9/4 480	水槽付消防ポンプ自動車	2018/8/25	神奈川県	平成30年8月25日(土)14時20分頃、消防本部分署から警防調査に向かうため走行中にプロペラシャフトが破損・脱落し走行不能となったもの。破損箇所を調査した結果、プロペラシャフトとスプラインシャフトとの溶接接合部分が折損していたもの。	物的被害：無 人的被害：無
2018/4/18 479	電動式ホースレイヤー	2018/3/19	福島県	平成30年3月19日(月)、広域消防組合分署にて作業点検時、電動式ホースレイヤーの動力走行ができなくなる不具合が発生した。また、3月22日(月)広域行政事務組合消防本部において同様の不具合が発生している。	物的被害：無 人的被害：無